

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市水沢地区センター及び堀ノ内公園体育館	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	水沢地区町内会連絡協議会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	第1会議室、第2会議室、日本間1、日本間2、第1コミュニティ室、第2コミュニティ室、調理室、視聴覚室、研修室、音楽室、工芸準備室、工芸実習室、多目的ホール、堀ノ内公園体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市水沢地区センター	43,611	28,808	23,764	28,351	119.3	
	堀ノ内公園体育館	15,921	15,225	14,677	16,996	115.8	
	(計)	59,532	44,033	38,441	45,347	118.0	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための施設の利用制限解除、利用者の活動再開等による増						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H29年度)		
	収入	指定管理料	18,904,000		18,904,000	歳入	使用料		使用料	894,800	
		利用料金	2,661,980		2,661,980		賃貸料		賃貸料		
		自主事業		125,508	125,508		その他		その他	188,150	
		雑収入	957,428		957,428						
		計	22,523,408	125,508	22,648,916		計(A)	0	計(A)	1,082,950	
	支出	人件費	6,755,779		6,755,779	歳出	指定管理料	18,904,000	人件費	10,212,820	
		需用費	7,484,930	125,508	7,610,438		委託料		委託料	3,990,528	
		役務費	450,021		450,021		需用費		需用費	4,903,874	
委託料		5,353,338		5,353,338	その他		43,560	その他	667,562		
使用料・賃借料		307,201		307,201	計(B)		18,947,560	計(B)	19,774,784		
租税公課		1,090,800		1,090,800	支出(B-A)		18,947,560	支出(B-A)	18,691,834		
その他諸費		129,037		129,037	※経常的	維持修繕費	4,211,900	維持修繕費	220,482		
						備品購入費		備品購入費			
						計(C)	4,211,900	計(C)	220,482		
計	21,571,106	125,508	21,696,614	支出(B+C-A)		23,159,460	支出(B+C-A)	18,912,316			
損益	952,302	0	952,302								
職員配置	常勤職員		1 人		市の正職員		1 人				
	非常勤職員		1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	5,040,800		2,378,820		2,661,980						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		31.3 %		R4年度 指定管理者損益		952,302 円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		416.9 円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				△ 255,726 円		評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果は現れたが、委託料等の経費が増額したことにより、全体的には効果として現れなかった。				〔行革効果額の積算根拠〕				2		
						R4	R3	比較			
					直営支出額	18,691,834	18,691,834	0			
					市支出額	18,947,560	19,512,920	△ 565,360			
					効果額	△ 255,726	△ 821,086	565,360			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報誌、ホームページ・館内掲示板を活用した情報提供を行った	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく適切な対応を確認した	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し適切な対応が取られている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	定期利用団体へのアンケート 館内にご意見箱の設置	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・ 市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市水沢南地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	奥州市水沢南自治振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1、会議室2、コミュニティ室、調理室、和室1、和室2、音楽室、講堂	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	奥州市水沢南地区センター	48,450	33,263	29,282	37,930	129.5	3
	(計)	48,450	33,263	29,282	37,930	129.5	
	〔利用者の増減理由〕						
	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための施設の利用制限解除、利用者の活動再開等による増						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H27年度)		
	収入	指定管理料	10,486,473		10,486,473	歳入	使用料		使用料	461,600	
		利用料金	1,693,250		1,693,250		賃貸料		賃貸料		
		自主事業		96,551	96,551		その他		その他		
		雑収入	1,065,825		1,065,825						
		計	13,245,548	96,551	13,342,099		計(A)	0	計(A)	461,600	
	支出	人件費	5,462,460		5,462,460	歳出 ※経常的	指定管理料	10,486,473	人件費	10,187,491	
		需用費	3,032,139	25,251	3,057,390		委託料		委託料	1,530,264	
		役務費	304,122	12,655	316,777		需用費		需用費	1,396,152	
委託料		3,182,099		3,182,099	その他		27,650	その他	374,912		
使用料・賃借料		180,285	42,460	222,745	計(B)		10,514,123	計(B)	13,488,819		
租税公課		661,000		661,000	支出(B-A)		10,514,123	支出(B-A)	13,027,219		
その他諸費				0	歳出 ※臨時的	維持修繕費	429,000	維持修繕費	116,100		
						備品購入費		備品購入費			
						計(C)	429,000	計(C)	116,100		
計	12,822,105	80,366	12,902,471	支出(B+C-A)		10,943,123	支出(B+C-A)	13,143,319			
損益		423,443	16,185	439,628							
職員配置	常勤職員		1 人		市の正職員		1 人				
	非常勤職員		1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	3,745,400		2,052,150		1,693,250						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		42.6 %		R4年度 指定管理者損益		439,628 円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		276.5 円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3	
行 革 効 果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				2,513,096 円		評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。				〔行革効果額の積算根拠〕						4
						R4	R3	比較			
					直営支出額	13,027,219	13,027,219	0			
					市支出額	10,514,123	10,678,650	△ 164,527			
					効果額	2,513,096	2,348,569	164,527			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置、公衆電話の設置、複写機利用	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報誌、ホームページ・館内掲示板を活用した情報提供を行った	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく適切な対応を確認した	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し適切な対応が取られている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	使用状況報告書の意見欄により利用者から意見等を聴取	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・ 市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市常盤地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	常盤地区振興協議会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室1・2、研修室、会議室、コミュニティルーム、調理室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	奥州市常盤地区センター	57,077	32,519	24,266	33,298	137.2	3
	(計)	57,077	32,519	24,266	33,298	137.2	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための施設の利用制限解除、利用者の活動再開等による増						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H28年度)	
	収入	指定管理料	10,396,394		10,396,394	歳入	使用料		使用料	341,600
		利用料金	989,250		989,250		賃貸料		賃貸料	
		自主事業		32,523	32,523		その他		その他	62,156
		雑収入	536,457		536,457					
		計	11,922,101	32,523	11,954,624		計(A)	0	計(A)	403,756
	支出	人件費	4,534,905		4,534,905	歳出	指定管理料	10,396,394	人件費	10,187,491
		需用費	2,251,864	32,523	2,284,387		委託料		委託料	1,947,023
		役務費	282,256		282,256		需用費		需用費	1,585,191
委託料		2,994,337		2,994,337	その他		27,650	その他	547,154	
使用料・賃借料		287,778		287,778	計(B)		10,424,044	計(B)	14,266,859	
租税公課		504,800		504,800	支出(B-A)		10,424,044	支出(B-A)	13,863,103	
その他諸費		544,070		544,070	歳出	維持修繕費		維持修繕費	391,808	
						備品購入費		備品購入費		
						※臨時的				
計		11,400,010	32,523	11,432,533		計(C)	0	計(C)	391,808	
損益	522,091	0	522,091	支出(B+C-A)		10,424,044	支出(B+C-A)	14,254,911		
職員配置	常勤職員		1 人		市の正職員		1 人			
	非常勤職員		1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額					
	2,354,300		1,365,050		989,250					
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		39.8 %		R4年度 指定管理者損益		522,091 円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		312.2 円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 3,439,059 円				評価	
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。				〔行革効果額の積算根拠〕				5	
						R4	R3	比較		
					直営支出額	13,863,103	13,863,103	0		
					市支出額	10,424,044	9,847,067	576,977		
				効果額	3,439,059	4,016,036	△ 576,977			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報誌、ホームページ・館内掲示板を活用した情報提供を行った	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく適切な対応を確認した	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し適切な対応が取られている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用者を対象に職員の対応や施設への要望に関する内容を報告書及び口頭で確認。	3
		調査結果	実施又は改善可能なものは速やかに着手した。実現までに時間を要するものについては、計画的に実現に向けて努力した。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・ 市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市佐倉河地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	佐倉河地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1・2、研修室（和室）、図書室、調理室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市佐倉河地区センター	21,603	14,585	13,103	14,126	107.8	
	(計)	21,603	14,585	13,103	14,126	107.8	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の緩和により利用者が増加した。						

2 経費等の状況

	R4年度指定管理者収支				市の収支			
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額	市直営決算(H28年度)		
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	8,684,999		8,684,999	使用料		使用料 230,600
		利用料金	579,450		579,450	賃賃料		賃賃料
		自主事業		33,459	33,459	その他		その他 17,297
		雑収入	294,014		294,014			
		計	9,558,463	33,459	9,591,922	計(A)	0	計(A) 247,897
	支出	人件費	5,185,913		5,185,913	指定管理料	8,684,999	人件費 10,187,491
		需用費	1,358,620	33,459	1,392,079	委託料		委託料 1,301,292
		役務費	316,906		316,906	需用費		需用費 1,119,514
		委託料	2,037,842		2,037,842	その他	35,640	その他 358,559
		使用料・賃賃料	245,182		245,182	計(B)	8,720,639	計(B) 12,966,856
		租税公課	5,000		5,000	支出(B-A)	8,720,639	支出(B-A) 12,718,959
		その他諸費			0	維持修繕費	16,419,000	維持修繕費 236,304
		除草作業賃金	101,000		101,000	備品購入費		備品購入費
		計	9,250,463	33,459	9,283,922	計(C)	16,419,000	計(C) 236,304
		損益	308,000	0	308,000	支出(B+C-A)	25,139,639	支出(B+C-A) 12,955,263
	職員配置	常勤職員		1人		市の正職員		1人
		非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		1人
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額		実収入額				
	1,385,000	805,550		579,450				
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		56.1%		R4年度 指定管理者損益	308,000円		評価
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		614.8円		事業目的に適合しない支出等の有無	なし		3
行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕 3,998,320円				評価
				〔行革効果額の積算根拠〕				5
					R4	R3	比較	
				直営支出額	12,718,959	12,718,959	0	
				市支出額	8,720,639	8,909,122	△ 188,483	
				効果額	3,998,320	3,809,837	188,483	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びホームページを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用状況報告書に要望記入欄を設けて利用者からの意見集約に努めた。	3
		調査結果	なし	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市真城地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	真城地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室1、和室2、調理室、会議室1、会議室2、講堂	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市真城地区センター	25,795	20,544	13,956	18,302	131.1	
	(計)	25,795	20,544	13,956	18,302	131.1	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための施設の利用制限解除、利用者の活動再開等による増						

2 経費等の状況

	R4年度指定管理者収支				市の収支			
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額	市直営決算(H28年度)		
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	10,509,000		10,509,000	使用料		使用料 133,600
		利用料金	503,500		503,500	賃貸料		賃貸料
		自主事業		43,978	43,978	その他		その他 48,953
		雑収入	223,250		223,250			
		計	11,235,750	43,978	11,279,728	計(A)	0	計(A) 182,553
	支出	人件費	6,440,590		6,440,590	指定管理料	10,509,000	人件費 10,187,491
		需用費	1,447,819	43,978	1,491,797	委託料		委託料 1,322,004
		役務費	606,927		606,927	需用費		需用費 1,196,065
		委託料	1,770,672		1,770,672	その他	27,650	その他 177,467
		使用料・賃借料	402,639		402,639	計(B)	10,536,650	計(B) 12,883,027
		租税公課	535,300		535,300	支出(B-A)	10,536,650	支出(B-A) 12,700,474
		その他諸費			0	維持修繕費	440,000	維持修繕費 129,080
						備品購入費		備品購入費
		計	11,203,947	43,978	11,247,925	計(C)	440,000	計(C) 129,080
		損益	31,803	0	31,803	支出(B+C-A)	10,976,650	支出(B+C-A) 12,829,554
職員配置	常勤職員		1 人		市の正職員		1 人	
	非常勤職員		1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人	

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,582,700	1,079,200	503,500

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	57.5 %	R4年度 指定管理者損益	31,803 円	評価
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	574.2 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		2,163,824 円	評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。		〔行革効果額の積算根拠〕			4
				R4	R3	比較
			直営支出額	12,700,474	12,700,474	0
			市支出額	10,536,650	10,071,650	465,000
			効果額	2,163,824	2,628,824	△ 465,000

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報誌、ホームページ・館内掲示板を活用した情報提供を行った	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく適切な対応を確認した	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し適切な対応が取られている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	・館内に提言箱を設置して意見、要望を募った。 ・窓口で直接、意見等を聞き取った。	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・ 市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市姉体地区センター及び姉体地区農村広場	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	姉体町振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	集会室、講習室、調理実習室、健康相談室、農事研修室、体育館、農村広場	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市姉体地区センター	12,671	9,061	5,236	7,503	143.3	
	姉体地区農村広場	1,042	270	240	230	95.8	
	(計)	13,713	9,331	5,476	7,733	141.2	
	〔利用者の増減理由〕						
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための施設の利用制限解除、利用者の活動再開等による増							

2 経費等の状況

	R4年度指定管理者収支				市の収支			
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額	市直営決算(H28年度)		
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	9,426,000		9,426,000	使用料		使用料 108,700
		利用料金	290,650		290,650	賃貸料		賃貸料
		自主事業		25,291	25,291	その他		その他
		雑収入	123,714		123,714			
		計	9,840,364	25,291	9,865,655	計(A)	0	計(A) 108,700
	支出	人件費	6,006,893		6,006,893	指定管理料	9,426,000	人件費 10,242,775
		需用費	1,189,069	25,291	1,214,360	委託料		委託料 1,202,470
		役務費	203,806		203,806	需用費		需用費 943,961
		委託料	1,767,620		1,767,620	その他	27,650	その他 619,494
		使用料・賃借料	185,464		185,464	計(B)	9,453,650	計(B) 13,008,700
		租税公課	5,000		5,000	支出(B-A)	9,453,650	支出(B-A) 12,900,000
		その他諸費	336,606		336,606	維持修繕費	269,500	維持修繕費 64,800
						備品購入費		備品購入費
		計	9,694,458	25,291	9,719,749	計(C)	269,500	計(C) 64,800
		損益	145,906	0	145,906	支出(B+C-A)	9,723,150	支出(B+C-A) 12,964,800

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	
	604,100	313,450	290,650	
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	62.0 %	R4年度 指定管理者損益	145,906 円
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	1,218.9 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		3,446,350 円	評価
			〔行革効果額の積算根拠〕			5
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。		R4	R3	比較	
		直営支出額	12,900,000	12,900,000	0	
		市支出額	9,453,650	9,570,650	△ 117,000	
		効果額	3,446,350	3,329,350	117,000	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報誌、ホームページ・館内掲示板を活用した情報提供を行った	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく適切な対応を確認した	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し適切な対応が取られている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	定期利用団体連絡調整会議にてアンケートを配布した。	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・ 市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市羽田地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	羽田地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	遊戯室、調理実習室、資料室、研修室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	奥州市羽田地区センター	11,718	8,959	11,790	13,124	111.3	3
	(計)	11,718	8,959	11,790	13,124	111.3	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス関連の制限緩和等により利用が増大したもの						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H27年度)	
	収入	指定管理料	10,585,000		10,585,000	歳入	使用料		使用料	132,100
		利用料金	315,300		315,300		賃貸料		賃貸料	
		自主事業		27,494	27,494		その他		その他	
		雑収入	305,058		305,058					
		計	11,205,358	27,494	11,232,852		計(A)	0	計(A)	132,100
	支出	人件費	5,477,643		5,477,643	※経常的 歳出	指定管理料	10,585,000	人件費	10,256,336
		需用費	1,791,080	18,516	1,809,596		委託料		委託料	1,128,708
		役務費	421,048		421,048		需用費		需用費	981,363
委託料		1,624,197		1,624,197	その他		35,640	その他	498,793	
使用料・賃借料		329,998		329,998	計(B)		10,620,640	計(B)	12,865,200	
租税公課		509,900		509,900	支出(B-A)		10,620,640	支出(B-A)	12,733,100	
その他諸費		680,460		680,460	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	73,000	
				備品購入費			備品購入費			
計		10,834,326	18,516	10,852,842		計(C)	0	計(C)	73,000	
損益		371,032	8,978	380,010	支出(B+C-A)		10,620,640	支出(B+C-A)	12,806,100	
職員配置	常勤職員		1 人		市の正職員		1 人			
	非常勤職員		1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人			

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	928,100	612,800	315,300

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	50.6 %	R4年度 指定管理者損益	380,010 円	評価
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	806.5 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		2,112,460 円	評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。		〔行革効果額の積算根拠〕			4
				R4	R3	比較
			直営支出額	12,733,100	12,733,100	0
			市支出額	10,620,640	10,669,640	△ 49,000
			効果額	2,112,460	2,063,460	49,000

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びホームページを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容	—	2
		調査結果	—	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

地区評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	2	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市黒石地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	黒石地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	第1会議室、第2会議室、研修室、調理実習室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	奥州市黒石地区センター	4,600	4,233	2,392	2,745	114.8	3
	(計)	4,600	4,233	2,392	2,745	114.8	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための施設の利用制限解除、利用者の活動再開等による増						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H29年度)		
	収入	指定管理料	8,400,170		8,400,170	歳入	使用料		使用料	22,900	
		利用料金	61,400		61,400		賃貸料		賃貸料		
		自主事業			0		その他		その他	1,260	
		雑収入	324,726		324,726						
		計	8,786,296	0	8,786,296		計(A)	0	計(A)	24,160	
	支出	人件費	5,889,790		5,889,790	※経常的 歳出	指定管理料	8,400,170	人件費	10,236,820	
		需用費	889,712		889,712		委託料		委託料	1,385,196	
		役務費	304,631		304,631		需用費		需用費	729,381	
委託料		1,302,822		1,302,822	その他		27,650	その他	411,488		
使用料・賃借料		80,991		80,991	計(B)		8,427,820	計(B)	12,762,885		
租税公課		5,000		5,000	支出(B-A)		8,427,820	支出(B-A)	12,738,725		
その他諸費				0	※臨時的 歳出	維持修繕費	2,365,000	維持修繕費	607,824		
						備品購入費		備品購入費	77,760		
計		8,472,946	0	8,472,946		計(C)	2,365,000	計(C)	685,584		
損益		313,350	0	313,350	支出(B+C-A)		10,792,820	支出(B+C-A)	13,424,309		
職員配置	常勤職員		1人		市の正職員			1人			
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員			1人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	227,800		166,400		61,400						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		69.5%		R4年度 指定管理者損益		313,350円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		3,060.2円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				4,310,905円		評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。				〔行革効果額の積算根拠〕				5		
						R4	R3	比較			
					直営支出額	12,738,725	12,738,725	0			
					市支出額	8,427,820	8,826,265	△ 398,445			
				効果額	4,310,905	3,912,460	398,445				

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく適切な対応を確認した	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し適切な対応が取られている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	使用状況報告書に「要望事項」記載欄を設けて、利用者からの要望を収集した。	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・ 市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市岩谷堂地区センター及び岩谷堂地区総合運動場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	岩谷堂地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1、2 研修室1、2 音楽室 多目的ホール、総合運動場体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	岩谷堂地区センター	38,465	24,952	23,544	30,582	129.9	
	岩谷堂地区総合運動場体育館	8,083	9,031	7,394	8,396	113.6	
	(計)	46,548	33,983	30,938	38,978	126.0	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の緩和により利用者が増加した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H29年度)	
	収入	指定管理料	10,897,000		10,897,000	歳入	使用料		使用料	794,400
		利用料金	1,671,400		1,671,400		賃貸料		賃貸料	
		自主事業		310,973	310,973		その他		その他	112,326
		雑収入	976,591		976,591					
		計	13,544,991	310,973	13,855,964		計(A)	0	計(A)	906,726
	支出	人件費	7,718,800		7,718,800	歳出	指定管理料	10,897,000	人件費	10,212,820
		需用費	1,446,823	310,973	1,757,796		委託料		委託料	2,297,191
		役務費	103,935		103,935		需用費		需用費	1,156,063
委託料		3,351,327		3,351,327	その他		55,898	その他	152,936	
使用料・賃借料		250,782		250,782	計(B)		10,952,898	計(B)	13,819,010	
租税公課		599,200		599,200	支出(B-A)		10,952,898	支出(B-A)	12,912,284	
その他諸費		9,610		9,610	歳出	維持修繕費	1,230,900	維持修繕費	3,240	
						備品購入費		備品購入費		
						計(C)	1,230,900	計(C)	3,240	
計	13,480,477	310,973	13,791,450	支出(B+C-A)		12,183,798	支出(B+C-A)	12,915,524		
損益		64,514	0	64,514						
職員配置	常勤職員		1人		市の正職員		1人			
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		1人			

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	
	3,449,600	1,778,200	1,671,400	
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	57.3 %	R4年度 指定管理者損益	64,514 円
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	279.6 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		1,959,386 円	評価
			〔行革効果額の積算根拠〕			4
				R4	R3	比較
			直営支出額	12,912,284	12,912,284	0
			市支出額	10,952,898	11,081,650	△ 128,752
		効果額	1,959,386	1,830,634	128,752	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	各部屋備え付けの利用記録簿により意見等に関する記載欄を設け、把握している。	3
		調査結果	新たに定期利用団体向けの調整会議を開催するなど。利用者への説明、案内、調整を適切に行っている。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

地区評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市江刺愛宕地区センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	江刺愛宕地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1、会議室2、会議室3、調理室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	奥州市江刺愛宕地区センター	12,034	6,962	6,781	8,491	125.2	3
	(計)	12,034	6,962	6,781	8,491	125.2	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス関連の制限緩和等により利用が増大したもの						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H28年度)	
	収入	指定管理料	9,341,217		9,341,217	歳入	使用料		使用料	46,300
		利用料金	837,600		837,600		賃貸料		賃貸料	
		自主事業		0	0		その他		その他	
		雑収入	657,282		657,282					
		計	10,836,099	0	10,836,099		計(A)	0	計(A)	46,300
	支出	人件費	6,922,382		6,922,382	※経常的 歳出	指定管理料	9,341,217	人件費	10,187,491
		需用費	1,549,860		1,549,860		委託料		委託料	656,424
		役務費	70,508		70,508		需用費		需用費	1,093,234
委託料		1,187,924		1,187,924	その他		27,650	その他	126,860	
使用料・賃借料		289,716		289,716	計(B)		9,368,867	計(B)	12,064,009	
租税公課		200		200	支出(B-A)		9,368,867	支出(B-A)	12,017,709	
その他諸費		600,708		600,708	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		10,621,298	0	10,621,298		計(C)	0	計(C)	0	
損益		214,801	0	214,801	支出(B+C-A)		9,368,867	支出(B+C-A)	12,017,709	
職員配置	常勤職員		1 人		市の正職員		1 人			
	非常勤職員		1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額					
	1,173,900		336,300		837,600					
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		65.2 %		R4年度 指定管理者損益		214,801 円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		1,100.1 円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				2,648,842 円	評価
	本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。				〔行革効果額の積算根拠〕				4	
						R4	R3	比較		
					直営支出額	12,017,709	12,017,709	0		
					市支出額	9,368,867	9,391,542	△ 22,675		
効果額	2,648,842	2,626,167	22,675							

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容	—	2
		調査結果	—	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

地区評価			総合評価
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	2	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市田原地区センター及び江刺農業者健康増進センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	田原振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	小会議室、研修室、和室、調理室、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市田原地区センター	4,352	2,840	2,571	3,008	117.0	
	江刺農業者健康増進センター	6,953	6,445	4,569	5,458	119.5	
	(計)	11,305	9,285	7,140	8,466	118.6	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス関連の制限緩和等により利用が増大したもの						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H28年度)	
	収入	指定管理料	10,913,000		10,913,000	歳入	使用料		使用料	116,500
		利用料金	219,050		219,050		賃貸料		賃貸料	
		自主事業		0	0		その他		その他	
		雑収入	238,683		238,683					
		計	11,370,733	0	11,370,733		計(A)	0	計(A)	116,500
	支出	人件費	5,950,297		5,950,297	歳出	指定管理料	10,913,000	人件費	10,246,652
		需用費	1,739,941		1,739,941		委託料		委託料	356,400
		役務費	267,984		267,984		需用費		需用費	1,112,320
委託料		1,979,874		1,979,874	その他		27,650	その他	424,600	
使用料・賃借料		399,048		399,048	計(B)		10,940,650	計(B)	12,139,972	
租税公課		507,900		507,900	支出(B-A)		10,940,650	支出(B-A)	12,023,472	
その他諸費		124,440		124,440	歳出	維持修繕費	15,737,700	維持修繕費	486,837	
						備品購入費		備品購入費		
						計(C)	15,737,700	計(C)	486,837	
計	10,969,484	0	10,969,484	支出(B+C-A)		26,678,350	支出(B+C-A)	12,510,309		
損益		401,249	0	401,249						
職員配置	常勤職員		1 人		市の正職員		1 人			
	非常勤職員		1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人			

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	1人
	非常勤職員	1人	市の臨時・非常勤職員	1人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	
	551,800	332,750	219,050	
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	54.2%	R4年度 指定管理者損益	401,249円
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	1,289.0円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		1,082,822円	評価
			〔行革効果額の積算根拠〕			4
	本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。		R4	R3	比較	
		直営支出額	12,023,472	12,023,472	0	
		市支出額	10,940,650	10,961,650	△ 21,000	
		効果額	1,082,822	1,061,822	21,000	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行している地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 ユーザー評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	職員の対応や施設への要望に関する意見聴取を実施	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市藤里地区センター及び江刺多目的研修センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	藤里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	研修室1・2、多目的室、会議室（和室）、調理室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	3
	奥州市藤里地区センター	20,030	10,830	8,824	10,306	116.8	
	(江刺多目的研修センターと同一施設)						
	(計)	20,030	10,830	8,824	10,306	116.8	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス関連の制限緩和等により利用が増大したもの						

2 経費等の状況

	R4年度指定管理者収支				市の収支			
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額	市直営決算(H28年度)		
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	11,702,557		11,702,557	使用料		使用料 33,600
		利用料金	95,900		95,900	賃貸料		賃貸料
		自主事業		61,144	61,144	その他		その他
		雑収入	298,496		298,496			
		計	12,096,953	61,144	12,158,097	計(A)	0	計(A) 33,600
	支出	人件費	6,806,087		6,806,087	指定管理料	11,702,557	人件費 10,187,491
		需用費	1,825,542	16,553	1,842,095	委託料		委託料 767,664
		役務費	217,357		217,357	需用費		需用費 1,716,962
		委託料	1,507,848		1,507,848	その他	30,250	その他 86,488
		使用料・賃借料	580,443		580,443	計(B)	11,732,807	計(B) 12,758,605
		租税公課	585,500		585,500	支出(B-A)	11,732,807	支出(B-A) 12,725,005
		その他諸費	208,608		208,608	維持修繕費	242,000	維持修繕費 143,320
						備品購入費		備品購入費
						※臨時的		
		計	11,731,385	16,553	11,747,938	計(C)	242,000	計(C) 143,320
		損益	365,568	44,591	410,159	支出(B+C-A)	11,974,807	支出(B+C-A) 12,868,325
職員配置	常勤職員		1人		市の正職員		1人	
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		1人	
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額					
	313,100	217,200	95,900					
指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	58.0%			R4年度指定管理者損益	410,159円		評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,135.5円			事業目的に適合しない支出等の有無	なし		3
行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕 992,198円				評価
				〔行革効果額の積算根拠〕				3
					R4	R3	比較	
	本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。			直営支出額	12,725,005	12,725,005	0	
				市支出額	11,732,807	11,917,680	△ 184,873	
				効果額	992,198	807,325	184,873	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びホームページを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 ユーザー評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	受付窓口での聴取	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市伊手地区センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	伊手振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、研修室、調理室、和室、子供室、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	奥州市伊手地区センター	14,489	7,910	7,173	6,674	93.0	3
	(計)	14,489	7,910	7,173	6,674	93.0	
	〔利用者の増減理由〕 スポーツ少年団などの定期利用団体の利用者数が減少したもの						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H27年度)	
	収入	指定管理料	9,757,349		9,757,349	歳入	使用料		使用料	19,600
		利用料金	28,700		28,700		賃貸料		賃貸料	
		自主事業		0	0		その他		その他	
		雑収入	248,993		248,993					
		計	10,035,042	0	10,035,042		計(A)	0	計(A)	19,600
	支出	人件費	7,084,218		7,084,218	※経常的 歳出	指定管理料	9,757,349	人件費	10,252,645
		需用費	1,311,803		1,311,803		委託料		委託料	255,720
		役務費	93,601		93,601		需用費		需用費	763,274
委託料		1,183,964		1,183,964	その他		30,250	その他		
使用料・賃借料		119,475		119,475	計(B)		9,787,599	計(B)	11,271,639	
租税公課		6,000		6,000	支出(B-A)		9,787,599	支出(B-A)	11,252,039	
その他諸費		0		0	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	2,440	
						備品購入費		備品購入費	380,566	
計		9,799,061	0	9,799,061		計(C)	0	計(C)	383,006	
損益		235,981	0	235,981	支出(B+C-A)		9,787,599	支出(B+C-A)	11,635,045	
職員配置	常勤職員		1 人		市の正職員			1 人		
	非常勤職員		1 人		市の臨時・非常勤職員			1 人		
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額					
	754,400		725,700		28,700					
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		72.3 %		R4年度 指定管理者損益		235,981 円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		1,462.0 円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				1,464,440 円	評価
	本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。				〔行革効果額の積算根拠〕				4	
						R4	R3	比較		
					直営支出額	11,252,039	11,252,039	0		
					市支出額	9,787,599	9,883,903	△ 96,304		
				効果額	1,464,440	1,368,136	96,304			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	使用日誌に意見・要望等を求める欄を設け徴取した	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市米里地区センター及び米里体育センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	米里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	研修室1・2、学習室、多目的室、調理室、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市米里地区センター	5,100	4,538	5,124	4,832	94.3	
	米里体育センター	4,611	4,033	3,062	3,762	122.9	
	(計)	9,711	8,571	8,186	8,594	105.0	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の緩和により、米里体育センターの利用者が増加した。						

2 経費等の状況

	R4年度指定管理者収支				市の収支			
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額	市直営決算(H28年度)		
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	10,860,666		10,860,666	使用料		使用料 10,300
		利用料金	11,400		11,400	賃貸料		賃貸料
		自主事業		49,551	49,551	その他		その他
		雑収入	334,419		334,419			
		計	11,206,485	49,551	11,256,036	計(A)	0	計(A) 10,300
	支出	人件費	6,532,238		6,532,238	指定管理料	10,860,666	人件費 10,187,491
		需用費	1,166,881	49,551	1,216,432	委託料		委託料 1,244,160
		役務費	302,514		302,514	需用費		需用費 896,341
		委託料	1,900,164		1,900,164	その他	27,650	その他 51,386
		使用料・賃借料	252,758		252,758	計(B)	10,888,316	計(B) 12,379,378
		租税公課	522,400		522,400	支出(B-A)	10,888,316	支出(B-A) 12,369,078
		その他諸費	167,050		167,050	維持修繕費		維持修繕費 409,190
						備品購入費		備品購入費
		計	10,844,005	49,551	10,893,556	計(C)	0	計(C) 409,190
	損益		362,480	0	362,480	支出(B+C-A)	10,888,316	支出(B+C-A) 12,778,268
職員配置	常勤職員		1 人		市の正職員		1 人	
	非常勤職員		1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人	

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,027,100	1,015,700	11,400

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	60.2 %	R4年度 指定管理者損益	362,480 円	評価
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	1,263.7 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		1,480,762 円	評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。		〔行革効果額の積算根拠〕			4
				R4	R3	比較
			直営支出額	12,369,078	12,369,078	0
			市支出額	10,888,316	10,188,563	699,753
			効果額	1,480,762	2,180,515	△ 699,753

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びfacebookを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容	アンケートは実施しなかったが、毎時の施設利用時に、利用者とのコミュニケーションを図り、施設利用の不具合などを聴取した上、即時対応できる対応した。	3
		調査結果	概ね良好と認められる。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

地区評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市玉里地区センター及び江刺農業者トレーニングセンター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	玉里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、研修室、和室、調理室、団体室、多目的ホール、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市玉里地区センター	6,128	3,407	3,550	4,302	121.2	
	江刺農業者トレーニングセンター	9,225	7,400	6,836	5,101	74.6	
	(計)	15,353	10,807	10,386	9,403	90.5	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の緩和により、玉里地区センターの利用者が増加した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H27年度)	
	収入	指定管理料	12, 235, 000		12, 235, 000	歳入	使用料		使用料	19, 600
		利用料金	221, 750		221, 750		賃貸料		賃貸料	
		自主事業		47, 216	47, 216		その他		その他	
		雑収入	250, 701		250, 701					
		計	12, 707, 451	47, 216	12, 754, 667		計 (A)	0	計 (A)	19, 600
	支出	人件費	7, 144, 008		7, 144, 008	※経常的 歳出	指定管理料	12, 235, 000	人件費	10, 245, 929
		需用費	1, 172, 341	47, 216	1, 219, 557		委託料		委託料	439, 788
		役務費	295, 359		295, 359		需用費		需用費	987, 695
委託料		2, 592, 964		2, 592, 964	その他		58, 498	その他	430, 761	
使用料・賃借料		417, 714		417, 714	計 (B)		12, 293, 498	計 (B)	12, 104, 173	
租税公課		575, 250		575, 250	支出 (B-A)		12, 293, 498	支出 (B-A)	12, 084, 573	
その他諸費		147, 400		147, 400	※臨時的 歳出	維持修繕費	440, 000	維持修繕費	261, 568	
						備品購入費		備品購入費		
						計 (C)	440, 000	計 (C)	261, 568	
計	12, 345, 036	47, 216	12, 392, 252	支出 (B+C-A)		12, 733, 498	支出 (B+C-A)	12, 346, 141		
損益		362, 415	0	362, 415						
職員配置	常勤職員		1 人		市の正職員		1 人			
	非常勤職員		1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人			

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	1人
	非常勤職員	1人	市の臨時・非常勤職員	1人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	793,500	571,750	221,750

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	57.9%	R4年度 指定管理者損益	362,415円	評価
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	1,301.2円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		△ 208,925円	評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果は現れたが、委託料等の経費が増額したことにより、全体的には効果として現れなかった。		〔行革効果額の積算根拠〕			2
				R4	R3	比較
			直営支出額	12,084,573	12,084,573	0
			市支出額	12,293,498	12,120,680	172,818
			効果額	△ 208,925	△ 36,107	△ 172,818

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。		3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。		
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。		
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。		
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。		
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びホームページを活用した情報発信に取組んだことを確認した。		
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。		
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。		
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。		3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。		
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。		
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。		

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	使用簿様式に意見記入欄を設けている。	3
		調査結果	概ね良好と認められる。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

地区評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市梁川地区センター及び奥州市江刺林業者等健康増進センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	梁川振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室、調理実習室、小会議室、研修室、多目的ホール	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市梁川地区センター	5,867	4,524	3,151	4,122	130.8	
	奥州市江刺林業者等健康増進センター	6,994	6,207	4,634	5,584	120.5	
	(計)	12,861	10,731	7,785	9,706	124.7	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の緩和により利用者が増加した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H29年度)		
	収入	指定管理料	10, 833, 000			10, 833, 000	歳入	使用料		使用料	4, 800
		利用料金	60, 800			60, 800		賃貸料		賃貸料	
		自主事業			34, 066	34, 066		その他		その他	34, 239
		雑収入	166, 491			166, 491					
		計	11, 060, 291		34, 066	11, 094, 357		計 (A)	0	計 (A)	39, 039
	支出	人件費	7, 307, 411			7, 307, 411	※経常的 歳出	指定管理料	10, 833, 000	人件費	10, 253, 620
		需用費	1, 452, 539	34, 066		1, 486, 605		委託料		委託料	1, 415, 802
		役務費	188, 565			188, 565		需用費		需用費	1, 378, 066
		委託料	1, 685, 664			1, 685, 664		その他	27, 650	その他	194, 269
		使用料・賃借料	241, 450			241, 450		計 (B)	10, 860, 650	計 (B)	13, 241, 757
		租税公課	0			0	支出 (B-A)		10, 860, 650	支出 (B-A)	13, 202, 718
		その他諸費	8, 550			8, 550	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	70, 632
								備品購入費		備品購入費	
								計 (C)	0	計 (C)	70, 632
計		10, 884, 179		34, 066	10, 918, 245	支出 (B+C-A)		10, 860, 650	支出 (B+C-A)	13, 273, 350	
損益		176, 112		0	176, 112						
職員配置	常勤職員		1 人		市の正職員		1 人				
	非常勤職員		1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額		実収入額							
	1, 101, 500	1, 040, 700		60, 800							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		67.1 %		R4年度 指定管理者損益	176, 112 円			評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		1, 116.1 円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3		
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 2, 342, 068 円				評価		
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。				〔行革効果額の積算根拠〕				4		
						R4	R3	比較			
					直営支出額	13, 202, 718	13, 202, 718	0			
					市支出額	10, 860, 650	11, 037, 400	△ 176, 750			
					効果額	2, 342, 068	2, 165, 318	176, 750			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。		3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。		
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。		
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。		
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。		
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。		
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。		
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。		
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。		3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。		
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。		
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。		

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	アンケート受付箱の設置	3
		調査結果	概ね良好と認められる。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

地区評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市広瀬地区センター及び江刺農業構造改善センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	広瀬振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	研修室1・2、小会議室、調理実習室、大会議室、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	3
	奥州市広瀬地区センター	12,955	11,698	7,400	8,924	120.6	
	(江刺農業構造改善センターと同一施設)						
	(計)	12,955	11,698	7,400	8,924	120.6	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の緩和により利用者が増加した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H27年度)	
	収入	指定管理料	11,040,000		11,040,000	歳入	使用料		使用料	41,600
		利用料金	157,950		157,950		賃貸料		賃貸料	
		自主事業		48,388	48,388		その他		その他	
		雑収入	474,023		474,023					
		計	11,671,973	48,388	11,720,361		計(A)	0	計(A)	41,600
	支出	人件費	5,815,946		5,815,946	※経常的 歳出	指定管理料	11,040,000	人件費	10,219,457
		需用費	1,965,333	48,388	2,013,721		委託料		委託料	359,964
		役務費	422,195		422,195		需用費		需用費	901,039
		委託料	1,708,744		1,708,744		その他	30,250	その他	418,057
		使用料・賃借料	433,500		433,500		計(B)	11,070,250	計(B)	11,898,517
		租税公課	518,000		518,000	支出(B-A)		11,070,250	支出(B-A)	11,856,917
		その他諸費	436,800		436,800	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	361,184
							備品購入費		備品購入費	
							計(C)	0	計(C)	361,184
	計	11,300,518	48,388	11,348,906	支出(B+C-A)		11,070,250	支出(B+C-A)	12,218,101	
	損益		371,455	0	371,455					
職員配置	常勤職員		1 人		市の正職員		1 人			
	非常勤職員		1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額					
	729,800		571,850		157,950					
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		51.5 %		R4年度 指定管理者損益		371,455 円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		1,237.1 円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 786,667 円				評価	
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。				〔行革効果額の積算根拠〕				3	
						R4	R3	比較		
					直営支出額	11,856,917	11,856,917	0		
					市支出額	11,070,250	9,376,824	1,693,426		
					効果額	786,667	2,480,093	△ 1,693,426		

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。		3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。		
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。		
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。		
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。		
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。		
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。		
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。		
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。		3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。		
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。		
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。		

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	アンケート受付箱の設置	3
		調査結果	概ね良好と認められる。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

地区評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市稲瀬地区センター及び稲瀬体育センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	稲瀬振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1・2・3、多目的室、和室、調理室、アリーナ	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市稲瀬地区センター	6,672	4,479	2,115	2,755	130.3	
	稲瀬体育センター	12,003	7,987	6,378	6,830	107.1	
	(計)	18,675	12,466	8,493	9,585	112.9	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス関連の制限緩和等により利用が増大したもの						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H27年度)	
	収入	指定管理料	11,504,000		11,504,000	歳入	使用料		使用料	246,700
		利用料金	231,750		231,750		賃貸料		賃貸料	
		自主事業		33,830	33,830		その他		その他	
		雑収入	252,272		252,272					
		計	11,988,022	33,830	12,021,852		計(A)	0	計(A)	246,700
	支出	人件費	6,975,153		6,975,153	※経常的 歳出	指定管理料	11,504,000	人件費	10,232,496
		需用費	2,082,563	33,830	2,116,393		委託料		委託料	798,120
		役務費	201,755		201,755		需用費		需用費	1,144,759
		委託料	1,397,564		1,397,564		その他	27,650	その他	451,285
		使用料・賃借料	384,756		384,756		計(B)	11,531,650	計(B)	12,626,660
		租税公課	540,100		540,100	支出(B-A)		11,531,650	支出(B-A)	12,379,960
		その他諸費	88,820		88,820	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	
					備品購入費			備品購入費		
計		11,670,711	33,830	11,704,541	計(C)		0	計(C)	0	
損益		317,311	0	317,311	支出(B+C-A)		11,531,650	支出(B+C-A)	12,379,960	
職員配置	常勤職員		1人		市の正職員		1人			
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		1人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	991,100	759,350	231,750							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		59.8%		R4年度 指定管理者損益	317,311円			評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		1,200.2円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 848,310円				評価	
	本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。				〔行革効果額の積算根拠〕				3	
						R4	R3	比較		
					直営支出額	12,379,960	12,379,960	0		
					市支出額	11,531,650	11,482,650	49,000		
					効果額	848,310	897,310	△ 49,000		

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	施設内にアンケート受付箱を設置している	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市前沢地区センター、同白鳥分館（白鳥地区集落センター）、同上野原分館、同目呂木分館及び目呂木勤労者体育館	施設所在地	前沢地域
指定管理者名	前沢地区連合振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	講習室、集会室、音楽室、調理実習室、軽運動場、和室、ホール、調理室、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市前沢地区センター	21,051	16,155	12,507	15,315	122.5	3
	白鳥分館	498	343	244	373	152.9	
	上野原分館	1,243	980	796	812	102.0	
	目呂木分館及び目呂木勤労者体育館	6,034	4,877	3,745	4,895	130.7	
	(計)	28,826	22,355	17,292	21,395	123.7	
	〔利用者の増減理由〕						
	新型コロナウイルス関連の制限緩和等により利用が増大したもの						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支							
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H27年度)				
	収入	指定管理料	13, 838, 000			13, 838, 000	歳入	使用料		使用料	395, 652		
		利用料金	842, 400			842, 400		賃貸料		賃貸料			
		自主事業			44, 390	44, 390		その他		その他			
		雑収入	114, 780			114, 780							
		計	14, 795, 180		44, 390	14, 839, 570		計 (A)	0	計 (A)	395, 652		
	支出	人件費	7, 657, 012			7, 657, 012	※経常的 歳出	指定管理料	13, 838, 000	人件費	10, 683, 494		
		需用費	1, 966, 015	44, 390		2, 010, 405		委託料		委託料	2, 474, 712		
		役務費	301, 714			301, 714		需用費		需用費	1, 699, 554		
		委託料	3, 322, 071			3, 322, 071		その他	112, 394	その他	1, 189, 478		
		使用料・賃借料	496, 307			496, 307		計 (B)	13, 950, 394	計 (B)	16, 047, 238		
		租税公課	678, 400			678, 400	支出 (B-A)		13, 950, 394	支出 (B-A)	15, 651, 586		
		その他諸費	99, 605			99, 605	※臨時的 歳出	維持修繕費	78, 817	維持修繕費	48, 499		
								備品購入費		備品購入費			
計		14, 521, 124		44, 390	14, 565, 514	計 (C)		78, 817	計 (C)	48, 499			
損益		274, 056		0	274, 056	支出 (B+C-A)		14, 029, 211	支出 (B+C-A)	15, 700, 085			
職員配置	常勤職員		1		人	市の正職員		1		人			
	非常勤職員		1		人	市の臨時・非常勤職員		1		人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額		実収入額									
	2, 011, 250	1, 168, 850		842, 400									
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		52. 7		%	R4年度 指定管理者損益		274, 056		円	評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		646. 8		円	事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3		
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕						1, 701, 192	円	評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。				〔行革効果額の積算根拠〕								4
						R4	R3	比較					
					直営支出額	15, 651, 586	15, 651, 586	0					
					市支出額	13, 950, 394	13, 718, 650	231, 744					
					効果額	1, 701, 192	1, 932, 936	△ 231, 744					

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	職員の対応・施設への要望	3
		調査結果	実施又は改善可能なものは速やかに着手した。実現までに時間を要するものについては、計画的に実現に向けて努力した。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・ 市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市古城地区センター	施設所在地	前沢地域
指定管理者名	古城振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	講堂・会議室・日本間1・2・茶道室・調理室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市古城地区センター	5,881	5,399	1,971	4,268	216.5	
	(計)	5,881	5,399	1,971	4,268	216.5	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス関連の制限緩和等により利用が増大したもの						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算(H17年度)		
	収入	指定管理料	9,657,000			9,657,000	歳入	使用料		使用料	80,100
		利用料金	96,100			96,100		賃貸料		賃貸料	
		自主事業	0			0		その他		その他	113,977
		雑収入	341,919			341,919					
		計	10,095,019		0	10,095,019		計(A)	0	計(A)	194,077
	支出	人件費	6,035,594			6,035,594	※経常的 歳出	指定管理料	9,657,000	人件費	10,212,820
		需用費	1,783,407			1,783,407		委託料		委託料	731,560
		役務費	229,863			229,863		需用費		需用費	640,451
委託料		881,176			881,176	その他		27,650	その他	552,310	
使用料・賃借料		976,412			976,412	計(B)		9,684,650	計(B)	12,137,141	
租税公課		0			0	支出(B-A)		9,684,650	支出(B-A)	11,943,064	
その他諸費		68,640			68,640	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費		
							備品購入費		備品購入費		
計		9,975,092		0	9,975,092		計(C)	0	計(C)	0	
損益		119,927		0	119,927	支出(B+C-A)		9,684,650	支出(B+C-A)	11,943,064	
職員配置	常勤職員		1人		市の正職員		1人				
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		1人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	195,900		99,800		96,100						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			60.5%		R4年度 指定管理者損益		119,927円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			2,262.7円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				2,258,414円		評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。				〔行革効果額の積算根拠〕						4
						R4	R3	比較			
					直営支出額	11,943,064	11,943,064	0			
					市支出額	9,684,650	9,316,706	367,944			
					効果額	2,258,414	2,626,358	△ 367,944			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用者対象に任意で回答を依頼	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・ 市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者アンケートを実施し、利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市白山地区センター及び農村集落多目的共同利用施設白山中央会館	施設所在地	前沢地域
指定管理者名	白山地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室1・2、研修室1・2、調理実習室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市白山地区センター	11,896	6,978	5,671	7,941	140.0	
	(農村集落多目的共同利用施設白山中央会館と同一施設)						
	(計)	11,896	6,978	5,671	7,941	140.0	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス関連の制限緩和等により利用が増大したもの						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H17年度)		
	収入	指定管理料	8,184,015			8,184,015	歳入	使用料		使用料	60,200
		利用料金	202,100			202,100		賃貸料		賃貸料	
		自主事業	0			0		その他		その他	
		雑収入	338,988			338,988					
		計	8,725,103		0	8,725,103		計(A)	0	計(A)	60,200
	支出	人件費	4,594,291			4,594,291	※経常的 歳出	指定管理料	8,184,015	人件費	10,743,494
		需用費	1,498,975			1,498,975		委託料		委託料	533,532
		役務費	360,910			360,910		需用費		需用費	899,045
委託料		1,508,198			1,508,198	その他		27,650	その他	825,666	
使用料・賃借料		340,490			340,490	計(B)		8,211,665	計(B)	13,001,737	
租税公課		16,300			16,300	支出(B-A)		8,211,665	支出(B-A)	12,941,537	
その他諸費		2,380			2,380	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	56,484	
							備品購入費		備品購入費		
							計(C)	0	計(C)	56,484	
計	8,321,544		0	8,321,544	支出(B+C-A)		8,211,665	支出(B+C-A)	12,998,021		
損益		403,559		0	403,559						
職員配置	常勤職員		1人		市の正職員		1人				
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		1人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	599,200		397,100		202,100						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		55.2%		R4年度 指定管理者損益		403,559円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		1,030.6円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3		
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 4,729,872円				評価		
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。				〔行革効果額の積算根拠〕				5		
						R4	R3	比較			
					直営支出額	12,941,537	12,941,537	0			
					市支出額	8,211,665	9,375,650	△ 1,163,985			
				効果額	4,729,872	3,565,887	1,163,985				

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用施設・部屋、利用環境、設備や備品の整備状況、職員の対応、管理人の対応等	3
		調査結果	「良い」との回答がほとんどであり、問題は特にないと判断している。	
	要望・苦情等	良好とする評価	「良い」との回答がほとんどであった。	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・ 市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市生母地区センター（生母ふるさとセンター）、同母体分館、同赤生津分館（赤生津地区コミュニティセンター）	施設所在地	前沢地域
指定管理者名	生母地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	工作実習室、調理室、研修室、和室1・2、集会室、集会室、和室、会議室、研修室、和室、会議室、調理室、集会室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市生母地区センター	3,591	1,740	1,045	1,288	123.3	3
	母体分館	1,978	1,078	777	675	86.9	
	赤生津分館	5,171	3,351	2,053	1,493	72.7	
	(計)	10,740	6,169	3,875	3,456	89.2	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス関連の制限緩和等により、地区センターにおいては利用が増大したものの、分館は放課後子ども教室利用児童数や調理室利用者数が減少したもの						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H17年度)		
	収入	指定管理料	9, 402, 000			9, 402, 000	歳入	使用料		使用料	6, 700
		利用料金	45, 400			45, 400		賃貸料		賃貸料	
		自主事業				0		その他		その他	
		雑収入	37, 882			37, 882					
		計	9, 485, 282		0	9, 485, 282		計 (A)	0	計 (A)	6, 700
	支出	人件費	6, 014, 251			6, 014, 251	歳出 ※経 常的	指定管理料	9, 402, 000	人件費	11, 159, 588
		需用費	1, 445, 379			1, 445, 379		委託料		委託料	331, 754
		役務費	305, 711			305, 711		需用費		需用費	775, 738
委託料		1, 377, 697			1, 377, 697	その他		84, 146	その他	748, 846	
使用料・賃借料		202, 554			202, 554	計 (B)		9, 486, 146	計 (B)	13, 015, 926	
租税公課		10, 800			10, 800	支出 (B-A)		9, 486, 146	支出 (B-A)	13, 009, 226	
その他諸費		1, 680			1, 680	歳出 ※臨 時的	維持修繕費		維持修繕費	1, 211, 220	
							備品購入費		備品購入費		
							計 (C)	0	計 (C)	1, 211, 220	
計	9, 358, 072		0	9, 358, 072	支出 (B+C-A)		9, 486, 146	支出 (B+C-A)	14, 220, 446		
損益		127, 210		0	127, 210						
職員配置	常勤職員		1人		市の正職員		1人				
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		1人				

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	1人
	非常勤職員	1人	市の臨時・非常勤職員	1人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	
	446,800	401,400	45,400	

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	64.3%	R4年度指定管理者損益	127,210円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	2,720.5円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		3,523,080円	評価
			〔行革効果額の積算根拠〕			5
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。		R4	R3	比較	
		直営支出額	13,009,226	13,009,226	0	
		市支出額	9,486,146	9,514,650	△ 28,504	
		効果額	3,523,080	3,494,576	28,504	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	職員の対応、施設への要望。定期利用者には年度末にアンケートへの回答を依頼した。	3
		調査結果	実施又は改善可能なものは速やかに着手した。実現までに時間を要するものについては、計画的に実現に向けて努力した。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・ 市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市小山地区センター及び渡辺記念館	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	小山地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、日本間1・2、和室、調理室、遮音ホール、多目的ホール、ホール、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	奥州市小山地区センター	21,083	15,408	12,764	15,426	120.9	3
	渡辺記念館	2,340	395	322	368	114.3	
	(計)	23,423	15,803	13,086	15,794	120.7	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス関連の制限緩和等により利用が増大したもの						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H27年度)		
	収入	指定管理料	15,634,000			15,634,000	歳入	使用料		使用料	1,330,500
		利用料金	1,186,800			1,186,800		賃貸料		賃貸料	
		自主事業	0	39,560		39,560		その他		その他	
		雑収入	849,259			849,259					
		計	17,670,059	39,560		17,709,619		計(A)	0	計(A)	1,330,500
	支出	人件費	5,608,372			5,608,372	※経常的 歳出	指定管理料	15,634,000	人件費	11,181,719
		需用費	5,359,927	39,560		5,399,487		委託料		委託料	5,440,248
		役務費	442,307			442,307		需用費		需用費	3,524,512
委託料		5,206,178			5,206,178	その他		55,898	その他	1,056,786	
使用料・賃借料		205,680			205,680	計(B)		15,689,898	計(B)	21,203,265	
租税公課		816,500			816,500	支出(B-A)		15,689,898	支出(B-A)	19,872,765	
その他諸費		0			0	※臨時的 歳出	維持修繕費	2,140,875	維持修繕費		
							備品購入費		備品購入費		
							計(C)	2,140,875	計(C)	0	
計	17,638,964	39,560		17,678,524	支出(B+C-A)		17,830,773	支出(B+C-A)	19,872,765		
損益		31,095	0	31,095							
職員配置	常勤職員		1人		市の正職員		1人				
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		1人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	2,167,700		980,900		1,186,800						
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		31.8%		R4年度指定管理者損益		31,095円		評価		
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 /利用者数		989.9円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				4,182,867円	評価	
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。				〔行革効果額の積算根拠〕				5		
						R4	R3	比較			
					直営支出額	19,872,765	19,872,765	0			
					市支出額	15,689,898	16,657,650	△ 967,752			
				効果額	4,182,867	3,215,115	967,752				

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	使用記録票に、施設の利用等について記入欄を設け、日頃から要望や意見等を受けるようにした。	3
		調査結果	実施又は改善可能なものは速やかに着手した。実現までに時間を要するものについては、計画的に実現に向けて努力した。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

地区評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・ 市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市南都田地区センター	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	南都田地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、研修室、交流室、調理室、和室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市南都田地区センター	13,484	15,857	14,580	16,698	114.5	
	(計)	13,484	15,857	14,580	16,698	114.5	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の緩和により利用者が増加した。						

2 経費等の状況

	R4年度指定管理者収支				市の収支			
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額		市直営決算(H28年度)	
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	11,360,000		11,360,000	歳入	使用料	52,500
		利用料金	454,800		454,800		賃貸料	
		自主事業	0		0		その他	
		雑収入	482,546		482,546			
		計	12,297,346	0	12,297,346		計(A)	52,500
	支出	人件費	6,115,121		6,115,121	※経常的 歳出	指定管理料	10,187,491
		需用費	2,006,356		2,006,356		委託料	2,045,820
		役務費	181,802		181,802		需用費	1,359,239
		委託料	2,541,290		2,541,290		その他	206,501
		使用料・賃借料	504,282		504,282		計(B)	13,799,051
		租税公課	542,800		542,800	※臨時的 歳出	支出(B-A)	13,746,551
		その他諸費	0		0		維持修繕費	157,572
							備品購入費	
		計	11,891,651	0	11,891,651		計(C)	157,572
		損益	405,695	0	405,695		支出(B+C-A)	13,904,123
			405,695	0	405,695			
職員配置	常勤職員		1	人	市の正職員		1	人
	非常勤職員		1	人	市の臨時・非常勤職員		1	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,574,600	1,119,800	454,800

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	51.4 %	R4年度指定管理者損益	405,695 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	680.3 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		2,358,901 円	評価
			〔行革効果額の積算根拠〕			4
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。		R4	R3	比較	
		直営支出額	13,746,551	13,746,551	0	
		市支出額	11,387,650	11,499,650	△ 112,000	
		効果額	2,358,901	2,246,901	112,000	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	施設利用チラシを作成したほか、地区振興会だより及びホームページを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用者を対象に職員や管理人の対応や料金の納入方法、連絡方法等。	3
		調査結果	職員対応等は評価を得ている。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市若柳地区センター及び供養塚体育館	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	若柳地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	憩いの間、講義室、調理室、研修室、会議室、小会議室、日本間1・2、体育館、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市若柳地区センター	20,099	15,253	9,904	16,392	165.5	
	供養塚体育館	5,164	5,417	3,286	4,340	132.1	
	(計)	25,263	20,670	13,190	20,732	157.2	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス関連の制限緩和等により利用が増大したもの						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支			
	項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額	市直営決算(H17年度)	
	収入	指定管理料	12,057,485		12,057,485	使用料		使用料 411,100
		利用料金	730,750		730,750	賃貸料		賃貸料
		自主事業	0		0	その他		その他
		雑収入	120,242		120,242			
		計	12,908,477	0	12,908,477	計(A)	0	計(A) 411,100
	支出	人件費	5,626,188		5,626,188	指定管理料	12,057,485	人件費 10,612,454
		需用費	2,030,707		2,030,707	委託料		委託料 3,149,915
		役務費	170,059		170,059	需用費		需用費 1,368,562
		委託料	4,139,460		4,139,460	その他	55,908	その他 1,767,479
		使用料・賃借料	380,963		380,963	計(B)	12,113,393	計(B) 16,898,410
		租税公課	561,100		561,100	支出(B-A)	12,113,393	支出(B-A) 16,487,310
		その他諸費			0	維持修繕費		維持修繕費
						備品購入費		備品購入費
		計	12,908,477	0	12,908,477	計(C)	0	計(C) 0
		損益	0	0	0	支出(B+C-A)	12,113,393	支出(B+C-A) 16,487,310

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	
	1,545,600	814,850	730,750	

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	43.6 %	R4年度 指定管理者損益	0 円	評価
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	581.6 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		4,373,917 円	評価
			〔行革効果額の積算根拠〕			
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。		R4	R3	比較	5
		直営支出額	16,487,310	16,487,310	0	
		市支出額	12,113,393	12,263,674	△ 150,281	
		効果額	4,373,917	4,223,636	150,281	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	定期利用団体を対象に実施した。	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	体育館の暗幕設備についての要望有。	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・ 市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み 利用者アンケートの実施	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。利用者アンケートも実施した。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市胆沢愛宕地区センター及び胆沢愛宕農業者トレーニングセンター	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	愛宕地域振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	談話室、研修室、講義室、調理室、日本間、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市胆沢愛宕地区センター	6,033	5,381	4,607	2,647	57.5	
	胆沢愛宕農業者トレーニングセンター	2,644	2,371	1,928	2,569	133.2	
	(計)	8,677	7,752	6,535	5,216	79.8	
	〔利用者の増減理由〕 過去の利用施設について適正なものに見直しました。 奥州市胆沢愛宕地区センター (R3利用実績1,468人)						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H27年度)	
	収入	指定管理料	10,130,416		10,130,416	歳入	使用料		使用料	30,200
		利用料金	37,200		37,200		賃貸料		賃貸料	
		自主事業	0		0		その他		その他	
		雑収入	476,314		476,314					
		計	10,643,930	0	10,643,930		計(A)	0	計(A)	30,200
	支出	人件費	5,869,067		5,869,067	歳出 ※経常的	指定管理料	10,130,416	人件費	10,601,921
		需用費	1,088,491		1,088,491		委託料		委託料	1,979,189
		役務費	350,680		350,680		需用費		需用費	1,021,225
委託料		2,587,910		2,587,910	その他		27,650	その他	935,735	
使用料・賃借料		198,942		198,942	計(B)		10,158,066	計(B)	14,538,070	
租税公課		5,000		5,000	支出(B-A)		10,158,066	支出(B-A)	14,507,870	
その他諸費		113,840		113,840	歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	251,100	
				備品購入費			備品購入費			
計		10,213,930	0	10,213,930		計(C)	0	計(C)	251,100	
損益		430,000	0	430,000	支出(B+C-A)		10,158,066	支出(B+C-A)	14,758,970	
職員配置	常勤職員		1人		市の正職員		1人			
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		1人			

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	1人
	非常勤職員	1人	市の臨時・非常勤職員	1人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	
	584,400	547,200	37,200	
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	57.5%	R4年度 指定管理者損益	430,000円
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	1,942.2円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		4,349,804円	評価
			〔行革効果額の積算根拠〕			5
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。		R4	R3	比較	
		直営支出額	14,507,870	14,507,870	0	
		市支出額	10,158,066	10,492,187	△ 334,121	
		効果額	4,349,804	4,015,683	334,121	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 ユーザー評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	1 ユーザーを対象に、職員の対応や施設への要望（10月～3月） 2 館内意見箱の設置（常設）	3
		調査結果	実施又は改善可能なものは速やかに着手。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 （施設所管課）	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市北股地区センター	施設所在地	衣川地域
指定管理者名	北股地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、体育館、屋外運動場、星空の広場施設	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	奥州市北股地区センター	3,214	1,967	1,381	1,704	123.4	3
	(計)	3,214	1,967	1,381	1,704	123.4	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の緩和により利用者が増加した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H28年度)		
	収入	指定管理料	10, 895, 000		10, 895, 000	歳入	使用料		使用料	9, 500	
		利用料金	22, 400		22, 400		賃貸料		賃貸料		
		自主事業	0		0		その他		その他		
		雑収入	357, 802		357, 802						
		計	11, 275, 202	0	11, 275, 202		計 (A)	0	計 (A)	9, 500	
	支出	人件費	6, 817, 987		6, 817, 987	※経常的 歳出	指定管理料	10, 895, 000	人件費	10, 187, 491	
		需用費	2, 002, 975		2, 002, 975		委託料		委託料	415, 584	
		役務費	396, 567		396, 567		需用費		需用費	1, 058, 791	
委託料		914, 100		914, 100	その他		28, 248	その他	423, 206		
使用料・賃借料		141, 773		141, 773	計 (B)		10, 923, 248	計 (B)	12, 085, 072		
租税公課		554, 000		554, 000	支出 (B-A)		10, 923, 248	支出 (B-A)	12, 075, 572		
その他諸費		119, 040		119, 040	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	27, 560		
						備品購入費		備品購入費			
計		10, 946, 442	0	10, 946, 442		計 (C)	0	計 (C)	27, 560		
損益		328, 760	0	328, 760	支出 (B+C-A)		10, 923, 248	支出 (B+C-A)	12, 103, 132		
職員配置	常勤職員			1 人	市の正職員			1 人			
	非常勤職員			1 人	市の臨時・非常勤職員			1 人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額	実収入額							
	152, 100		129, 700	22, 400							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			62.3 %		R4年度 指定管理者損益		328, 760 円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			6, 393.8 円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3
行 革 効 果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				1, 152, 324 円		評価
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。				〔行革効果額の積算根拠〕						4
						R4	R3	比較			
					直営支出額	12, 075, 572	12, 075, 572	0			
					市支出額	10, 923, 248	10, 773, 868	149, 380			
				効果額	1, 152, 324	1, 301, 704	△ 149, 380				

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	ホームページを開設したほか、地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	イベント参加者ノートへの利用者の記載	3
		調査結果	なし	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市南股地区センター	施設所在地	衣川地域
指定管理者名	南股地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、体育館、屋外運動場	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	奥州市南股地区センター	4,095	989	1,201	1,294	107.7	3
	(計)	4,095	989	1,201	1,294	107.7	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の緩和により利用者が増加した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H28年度)		
	収入	指定管理料	9, 823, 000			9, 823, 000	歳入	使用料		使用料	7, 200
		利用料金	550			550		賃貸料		賃貸料	
		自主事業	0			0		その他		その他	
		雑収入	136, 711			136, 711					
		計	9, 960, 261		0	9, 960, 261		計 (A)	0	計 (A)	7, 200
	支出	人件費	6, 469, 811			6, 469, 811	※経常的 歳出	指定管理料	9, 823, 000	人件費	10, 187, 491
		需用費	1, 163, 679			1, 163, 679		委託料		委託料	353, 538
		役務費	296, 288			296, 288		需用費		需用費	914, 786
		委託料	838, 090			838, 090		その他	28, 248	その他	76, 201
		使用料・賃借料	228, 118			228, 118		計 (B)	9, 851, 248	計 (B)	11, 532, 016
租税公課		5, 000			5, 000	支出 (B-A)		9, 851, 248	支出 (B-A)	11, 524, 816	
その他諸費		839, 096			839, 096	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	232, 632	
							備品購入費		備品購入費		
計		9, 840, 082		0	9, 840, 082		計 (C)	0	計 (C)	232, 632	
損益		120, 179		0	120, 179	支出 (B+C-A)		9, 851, 248	支出 (B+C-A)	11, 757, 448	
職員配置	常勤職員		1 人		市の正職員		1 人				
	非常勤職員		1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	106, 150		105, 600		550						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		65.7 %		R4年度 指定管理者損益		120, 179 円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		7, 591.2 円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3		
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				1, 673, 568 円		評価
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。				〔行革効果額の積算根拠〕						4
						R4	R3	比較			
					直営支出額	11, 524, 816	11, 524, 816		0		
					市支出額	9, 851, 248	9, 954, 868	△	103, 620		
				効果額	1, 673, 568	1, 569, 948		103, 620			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びフェイスブックを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用者アンケート（通年）	3
		調査結果	なし	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 （施設所管課）	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市衣川地区センター及び奥州市衣川山村開発センター	施設所在地	衣川地域
指定管理者名	衣川地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	小集会室、研修室、調理実習室、集会室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市衣川地区センター	2,894	965	1,825	3,498	191.7	3
	(奥州市衣川山村開発センターと同一施設)						
	(計)	2,894	965	1,825	3,498	191.7	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の緩和により利用者が増加した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H27年度)			
	収入	指定管理料	12, 438, 000			12, 438, 000	歳入	使用料		使用料	30, 200	
		利用料金	23, 450			23, 450		賃貸料		賃貸料		
		自主事業	0			0		その他		その他		
		雑収入	392, 060			392, 060						
		計	12, 853, 510		0	12, 853, 510		計 (A)	0	計 (A)	30, 200	
	支出	人件費	7, 455, 933			7, 455, 933	※経常的 歳出	指定管理料	12, 438, 000	人件費	12, 147, 726	
		需用費	1, 998, 111			1, 998, 111		委託料		委託料	509, 779	
		役務費	488, 286			488, 286		需用費		需用費	1, 104, 475	
		委託料	1, 085, 642			1, 085, 642		その他	28, 248	その他	1, 383, 022	
		使用料・賃借料	315, 327			315, 327		計 (B)	12, 466, 248	計 (B)	15, 145, 002	
		租税公課	578, 700			578, 700	支出 (B-A)		12, 466, 248	支出 (B-A)	15, 114, 802	
		その他諸費	551, 870			551, 870	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	145, 562	
								備品購入費		備品購入費		
								計 (C)	0	計 (C)	145, 562	
		計	12, 473, 869		0	12, 473, 869		支出 (B+C-A)		12, 466, 248	支出 (B+C-A)	15, 260, 364
		損益		379, 641		0	379, 641					
職員配置		常勤職員		1 人			市の正職員		1 人			
		非常勤職員		1 人			市の臨時・非常勤職員		1 人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額		実収入額								
	66, 950	43, 500		23, 450								
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			59.8 %		R4年度 指定管理者損益		379, 641 円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			3, 555.7 円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3	
行 革 効 果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕						2, 648, 554 円	評価
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。				〔行革効果額の積算根拠〕							4
							R4	R3	比較			
					直営支出額	15, 114, 802	15, 114, 802		0			
					市支出額	12, 466, 248	12, 652, 868	△	186, 620			
					効果額	2, 648, 554	2, 461, 934		186, 620			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	1 館内に意見箱を設置し、来館者の意見・要望を受付。(通年) 2 利用後に提出してもらう利用実績報告書に意見記入欄を設け、利用者意見を集約している。	3
		調査結果	1 通	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	多目的トイレの設置、ロビーからトイレ内までの暖房の設置	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和5年6月23日
-------	------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市衣里地区センター	施設所在地	衣川地域
指定管理者名	衣里地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	集会室1・2・3、和室、調理室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	奥州市衣里地区センター	3,229	2,971	2,663	3,739	140.4	3
	(計)	3,229	2,971	2,663	3,739	140.4	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の緩和により利用者が増加した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H27年度)	
	収入	指定管理料	8,687,759		8,687,759	歳入	使用料		使用料	22,800
		利用料金	109,400		109,400		賃貸料		賃貸料	
		自主事業	0		0		その他		その他	
		雑収入	437,060		437,060					
		計	9,234,219	0	9,234,219		計(A)	0	計(A)	22,800
	支出	人件費	6,294,058		6,294,058	※経常的 歳出	指定管理料	8,687,759	人件費	10,348,912
		需用費	1,164,741		1,164,741		委託料		委託料	291,690
		役務費	265,149		265,149		需用費		需用費	581,737
委託料		565,950		565,950	その他		28,248	その他	365,120	
使用料・賃借料		561,355		561,355	計(B)		8,716,007	計(B)	11,587,459	
租税公課		0		0	支出(B-A)		8,716,007	支出(B-A)	11,564,659	
その他諸費		50,220		50,220	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		8,901,473	0	8,901,473		計(C)	0	計(C)	0	
損益		332,746	0	332,746	支出(B+C-A)		8,716,007	支出(B+C-A)	11,564,659	
職員配置	常勤職員		1人		市の正職員		1人			
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		1人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額		実収入額						
	177,700	68,300		109,400						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		70.7%		R4年度 指定管理者損益		332,746円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		2,323.6円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				2,848,652円	評価
					〔行革効果額の積算根拠〕					
						R4	R3	比較		
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。				直営支出額	11,564,659	11,564,659	0	4	
					市支出額	8,716,007	8,731,272	△ 15,265		
					効果額	2,848,652	2,833,387	15,265		

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	パンフレットを作製したほか、地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	館内に受付箱を用意し、職員の対応や施設への要望に関するアンケートを実施	3
		調査結果	実施又は改善可能なものは、速やかに着手。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・ 市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・ アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み